

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・伊藤謙一)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	令和6年度 原子力総合防災訓練の視察		
年月日	2025年2月14日~15日	金額	940 132280

目的	原子力総合防災訓練、オフサイトセンターや住民非核訓練の視察を行いました。
使途	交通費及び宿泊費、入場料
政務活動・ 県政との 関連性	県内の原子力発電所をめぐる、安全対策や避難計画策定に役立てていく。

《領収書貼付枠》
仙臺園(1600円)を除く。
添付資料参照

ご利用明細票

カード振込

取引内容
取引金額
手数料
取引後残高

¥133,880*
¥660*
¥58,353*

振込日
振込先
振込人
振込明細

2025年03月07日
みずほ
トワ
口座預金口座
7597932
トワ・ツアーズ(カ様)
IB
イワケン様
電話

取引日時
取引場所
取引金額
取引手数料
取引後残高

2025年03月07日 12:49
[Redacted]
[Redacted]
[Redacted]
[Redacted]

先終電
絡口般
入、急
店、店
は取引
業日の
後や銀
行休業
の方は
「0570
-0000
-30」、
携帯電
話の方は
「0547
-1911」
へ

万平口島
了後や銀
行休業日
の方は「0
570-0000
-30」、携
帯電話の方
は「0547
-1911」へ

ご注意
○暗証番号は他人に知られぬようご注意ください。
○銀行員が店舗外や電話などで暗証番号をおたずねすることはありません。

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかる者である	940 132280円	/ 100%	940 132280円

ご旅行代金明細書

東武トップツアーズ株式会社

静岡支店

電話050-9001-9697

伊藤 謙一先生

様

旅行先	静岡県原発調査研究議連 薩摩川内原発視察	2泊3日		参加人員	1名	作成日	令和7年1月6日
		ホテル2泊		見積算出人員	1名	支店長	
		船・車中泊		添乗員	0名	担当者	
旅行費用	種別	金額	個数	旅行費	摘要		
	航空運賃	30,000	1	30,000	2月14日 静岡～鹿児島		
	静岡空港使用料	140	1	140			
	航空運賃	30,000	1	30,000	2月16日 鹿児島～静岡		
	静岡空港使用料	140	1	140			
	貸切バス代	38,500	1	38,500	3日間使用 385,000円/10名		
	宿泊代	16,500	1	16,500	1泊目/朝食付き		
	宿泊代	16,500	1	16,500	2泊目/朝食付き		
	入場料	500	1	500	知覧特攻平和会館		
	入場料	1,600	1	× 1,600	仙巖園		
			1	0			
			1	0			
			1	0			
			1	0			
			1	0			
			1	0			
			1	0			
			1	0			
			1	0			
			1	0			
	旅行傷害保険		1	0			
	乗務員費用			0			
	添乗員費用		0	0			
	企画料金		1	0			
合計				133,880	お1人様旅行費 ¥133,880		

2-14-2-1

県外調査概要書

令和7年3月5日

会派名・議員氏名 自民改革会議 伊藤謙一

目的	原子力総合防災訓練視察を行い、本県の原子力広域避難計画に活かす。
年月日	令和7年2月14日～2月16日
場所	鹿児島県原子力防災センター（川内オフサイトセンター）ほか
内容	1 行程 2/14 県内各所（自宅）→富士山静岡空港→鹿児島空港 2/14 ①知覧特攻平和会館（鹿児島市内泊） 2/15 ②鹿児島県原子力防災センター （川内オフサイトセンター） 高江未来学校、長崎堤防 ③川内原子力発電所展示館 ④ちかび展示館（鹿児島市内泊） 2/16 鹿児島空港→富士山静岡空港→県内各所（自宅） 2 対応者 別添のとおり 3 聴取内容 別添のとおり 4 県政への反映 鹿児島県川内原発にて原子力災害を想定した避難訓練に参加した。オフサイトセンターでは、国（モニター参加）・県・市がそれぞれ同じ会議室で発災後から、その対応を想定した訓練が行われていました。静岡県オフサイトセンターではひとつのフロアで会議が行えるようになっており、鹿児島県の複数のフロアで行っている訓練は効率面から少しやりにくそうに感じました。また、バスによる住民避難現場では、QRコードによる住民の受付が行われており、避難情報も同報無線と避難アプリの両方で情報発信され、デジタル化による避難は2011年の原子力事故以降に大きく変わってきていると感じました。また、ドローンによる空中から無人で線量計測した現場では、飛行時間の制限はあるものの、無人により被爆の可能性が低減され、また広範囲で計測できることから非常に有効だと感じました。以上の点で、本視察で学んだことを静岡県における避難計画の策定に活

	かしていきたいと感じました。 また発災想定の日には、知覧特攻平和会館を訪れ、今年戦後 80 年を迎える中で平和の尊さを再確認する事と原子力エネルギーと今後向き合う中で政治的判断や決断、そしてリスクヘッジやマネージメントを怠ってはいけない事を感じました。
--	--

* 本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

令和6年度 原子力総合防災訓練視察報告書

日 時：令和7年2月14日（金）～16日（日）

参加者：中沢公彦議員、河原崎聖議員、飯田末夫議員、西原明美議員
杉本好重議員、河原崎全議員、天野多美子議員、伊藤謙一議員

行 程：別紙参照

1,

場 所 知覧特攻平和会館 鹿児島県南九州市知覧町郡 17881 番地

日 時 令和7年2月14日（金）15時45分～17時00分

内 容

知覧特攻平和会館は1985年に開館し、第二次世界大戦中の特攻に関する資料が展示されている。同地には大戦中に知覧飛行場が存在し、多くの特攻兵が出撃した詳細が展示されている。又、敷地内の三角兵舎跡地は特攻兵である若年兵士たちが出撃までの数日間を過ごした建物がある。

戦後80年が経過する中で平和を改めて次世代に繋げていくという事が重要であり、二度とこのような政治決断にならないよう注視していく必要がある。

2,

場 所 鹿児島県原子力防災センター（川内オフサイトセンター）、高江未来学校、長崎堤防 ※いずれも鹿児島県薩摩川内市内

日 時 令和7年2月15日（土）10時～13時30分

説明者 中部電力（株）総務・広報・地域共生本部

オフサイト防災支援グループ長（部長）

〃

（副長）

内 容

(1) 訓練の概要

ア 訓練の位置づけ

原子力災害対策特別措置法第13条第1項に基づく防災訓練

イ 目 的

(ア) 国、地方公共団体及び原子力業者における防災体制や関係機関における協力体制の実効性の確認

(イ) 原子力緊急事態における中央と現地の体制やマニュアルに定められた手順の確認

(ウ) 「川内地域の緊急時対応」に定められた避難計画の検証

(エ) 訓練結果を踏まえた教訓事項の抽出、緊急時対応等の検証

(オ) 原子力災害対策に係る要員の技能の習熟及び原子力防災に関する住民理解の促進

ウ 重点項目

(ア) 迅速な初動体制の確立

(イ) 中央と現地組織の連携による防護措置の実施等に係る意思決定

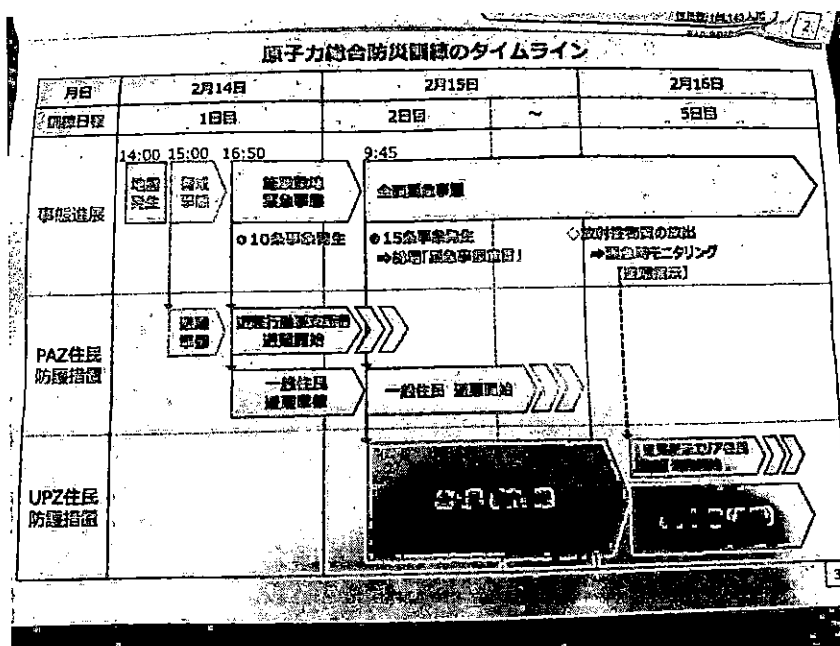
(ウ) 住民避難、屋内退避等

エ 訓練のポイント

- (ア) 自衛隊等の実働組織の協力のもと、ヘリコプター・船舶等のあらゆる手段を活用した県内外への広域的な住民避難の実効性の確認
- (イ) 能登半島地震の事例を踏まえ、南海トラフ地震等に備えた複合災害時の対応を検証
- (ウ) 防災アプリによる避難住民の受入業務の円滑化や無人飛行機を活用した航空機モニタリング等を実施

オ 訓練内容

(ア) 原子力総合防災訓練のタイムライン



(イ) 想定シナリオ

鹿児島県薩摩半島西方沖を震源とした地震が発生し、運転中の川内原子力発電所1号機及び2号機の原子炉が自動停止する。さらには、1号機において設備の故障が重なり、原子炉注水機能を喪失する事象が発生し、施設敷地緊急事態、全面緊急事態に至る。

※対象となる範囲の人口は、PAZ 圏内（薩摩川内市）4,182 人、UPZ 圏内（薩摩川内市、いちき串木野市、阿久根市、鹿児島市、出水市、日置市、姶良市、さつま町、長島町）198,143 人

(ウ) 対応行動

- ・中央（国）は、官邸に原子力災害対策本部（本部長 内閣総理大臣）を設置、原子力規制庁内に ERC チーム（緊急時対応センター）を置く。
- ・鹿児島県及び関係市町は、現地災害対策本部を鹿児島県原子力防災センター（川内オフサイトセンター 以下「OFC」という。）に設置するとともに、県、市町各自治体に災害地策本部を置く。
- ・中央と現地組織が連携し情報共有、意思決定を行い、地方公共団体への住民防護措置等の指示を実施する。

(2) 視察状況

ア オフサイトセンター運営訓練

- ・ OFC は、発電所から約 11km の薩摩川内市に位置し、鉄筋コンクリート造 5 階建の構造となっており、本館横に 6 階建ての別館を増設（2023 年 12 月）し、仮眠室・記者室・食料備蓄を確保している。
- ・ OFC の構造上、各機能班の活動拠点は 3 階層に分かれており、3 階には本部席・総括班・住民安全班・実動対処班・広報班・医療班、4 階には放射線班、プラントチーム、鹿児島県、自治体、2 階には運営支援班が設置されている。
- ・ 今回視察においては、全面緊急事態となった直後の OFC 内の各機能班の活動状況として、予防的防護措置を準備する区域内の住民避難及び緊急防護措置を準備する区域内の住民の屋内退避に向けた住民防護措置の調整状況を確認した。
- ・ 機能グループは、総括班、広報班、運営支援班、医療班、放射線班、プラントチーム、実動対処班、住民安全班の 8 班があり、各班は、内閣府、規制庁、県、関係市町村、実働機関、原子力事業者の職員によって構成されていた。
- ・ 総括班では、原子力災害合同対策協議会の開催準備、住民安全班では、原子力災害合同対策協議会に向けた住民防護措置に関する資料作成が行われていた。その他、広報班では報道機関への対応など、機能班毎に事態進展に応じた活動が行われていた。
- ・ また、テレビ会議システム等を活用し、県災害対策本部と連携し情報共有を行っていた。
- ・ OFC 本部席には、関係市町の副市町村長が待機、議長の内閣府副大臣及び現地本部長の鹿児島県副知事も別室で待機した状況であり、原子力災害合同対策協議会開催に向けた準備が行われていた。
- ・ OFC の構造から機能グループの活動場所が 3 階層に分かれ、活動スペースも狭く感じたが、PC・TV 会議システム・電子ホワイトボード等を活用し円滑に情報共有、意思決定が行われているようであった。
- ・ プレスルームは、10 席程度で中央に OFC 内の活動状況がわかるモニターが設置されている。画面だけで音声はない。不確かな情報が流れることを防ぐためということである。

<質疑応答>

- Q. この訓練が毎年、各道県持ち回りで実施されている中、静岡県、茨城県は未実施ということだが、その理由は？
- A. 総合防災訓練が実施されていないのは、内閣府による緊急時対応の取りまとめ（再稼働のための準備：避難経路所が決まってない、要配慮者等の避難計画が策定されていない等）が形になっていないので、訓練ができない状況のためである。緊急時対応が一定程度できてくれば、その案に基づき訓練を実施してきた地域（島根、柏崎刈羽）もある。



イ バスによる住民避難訓練（高江未来学校）

- ・峯山地区の自家用車で避難できない住民を中型バス2台にて避難先へ搬送するもので、高江未来学校から約45km離れた始良市の始良高齢者福祉センターへ搬送する。
- ・エリアメールによって地域住民だけでなく地域内の観光客にも情報を発信している。
- ・高江未来学校体育館に避難してきた住民に対して受入業務を行っていた。防災アプリによる受入は煩雑さが解消され、時間短縮にもなっていた。スマホを所持していない住民は書類に直接記入していた。

<質疑応答>

Q. この訓練は、たまたま居合わせた観光客も参加可能か？

A. その場で登録すれば、誰でも参加できる。



ウ 無人航空機による緊急時モニタリング訓練（長崎堤防）

- ・現地での訓練は、二基のドローン（DJI : MATRICE 30とヤマハ発動機 : FAZER—RG 2）を使用した空からの線量計測を行っていました。
- ・無人航空機による線量計測のメリットは大きく2点であり、無人の為被爆のリスクが低い事、そして空からの計測なので放射線分布を面的に測定できる。
- ・プログラムによる自動飛行が可能であり基地局で機体状況をリアルタイムで確認が可能、また1機に対して3～5名程度で運用可能。
- ・難点とすると、連続飛行時間が約1時間程度に限られている点である。



3,

場 所 川内原子力発電所展示館 鹿児島県薩摩川内市久見崎町 1758-1

日 時 令和7年2月15日（土）13時00分～13時30分

（視察順序が、訓練の都合上前後しました。実際には、バスによる住民避難訓練後に同地を視察しています。）

内 容

原子力避難訓練の視察の間に川内原発展示館を訪れ、ジオラマによる位置関係の整理や発電所の理解を深めました。館内には、実物大の原子炉模型があり基礎から原子力発電に関して学ぶ事ができます。川内原発は、九州電力管内で二番目にできた加圧水型の原子力発電所です。



4.

場 所 ちかび展示館（串木野国家石油備蓄基地）

鹿児島県いちき串木野市野元 21803

日 時 令和7年2月15日（土）14時30分～16時00分

内 容

串木野基地は、日本で初めての地下備蓄基地（1994年に完成）です。同地には、高さ22m、幅18m、長さ555mの岩盤タンクが10本あり、175万klの原油を備蓄しています。海上の石油タンカーからフローティングホースを使い、地中の石油備蓄施設に石油を送っています。ちかび展示館では、全体図の模型を使い、同施設の位置関係や構造の詳細を確認ができました。国内の使用される石油の殆どを輸入に頼る日本において、大変重要な施設であることが展示館を訪れる事で確認ができました。

支出証拠書（自動車燃料代）

【 2 月分】

（会派名・議員氏名 自民改革会議・伊藤謙一）

区 分	前回給油(領収書貼付分) A	今回(直近の)給油 B	総走行距離 C=B-A
年 月 日	年 月 日	年 月 日	
走行距離	km	km	km

(経費項目別充当額)

経費項目	走行距離 (km)	積 算 方 法 ※	充当額 (円)
事 務 費		円× km / km	

※単価による充当方式 : 単価 (円) × 走行距離 (km)

※領収書による充当方式

- ・積上げ方式 : 領収書金額 (円) × 走行距離 (km) / 総走行距離 (上記C) (km)
- ・充当限度割合による案分 : 領収書金額 (円) × 充当限度割合

《支払証明》上記のとおり支払った（充当した）ことを証明します。 議員氏名

《領収書貼付枠》

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
政務と私用で半分づつ充当	21202 円	50%	10601 円

3-14-2-2



系内品書 (領収書)
売上
ジェイエイ静岡燃料サービス(株)
JASS-PORT 袋井SS
静岡県袋井市堀越461
TEL:0538-42-5493 SS:4380120100
登録番号:T4080001015507
2025/01/21(火)12:00

様
区分 16 初"OK
No.1403 P-07
レギュラーガソリン
16.49L/l @182.0 ¥3000

合計 ¥3,000
(内10%消費税等 ¥273
10%税込金額 ¥3,000)

承認No.0000547
端末処理通番 18409
支払方法 一括払い
端末識別番号 7734810210328 IC
ARCOO ATC0017 Mastercard
01 A0000000041010

プリカ給油で当店最安値!!
毎週金、土、日は燃料特売日!!
超お得な洗車プリカ絶賛販売中!!

係員:0020 : ｼｰﾄNo.6612 01



系内品書 (領収書)
売上
ジェイエイ静岡燃料サービス(株)
JASS-PORT 袋井SS
静岡県袋井市堀越461
TEL:0538-42-5493 SS:4380120100
登録番号:T4080001015507
2025/02/17(月)09:38

様
区分 16 初"OK
No.1480 P-13
レギュラーガソリン
36.85L/l @182.0 ¥6707

合計 ¥6,707
(内10%消費税等 ¥610
10%税込金額 ¥6,707)

承認No.0000711
端末処理通番 10176
支払方法 一括払い
端末識別番号 7734810210328 IC
ARCOO ATC0024 Mastercard
01 A0000000041010

プリカ給油で当店最安値!!
毎週金、土、日は燃料特売日!!
超お得な洗車プリカ絶賛販売中!!

係員:0020 : ｼｰﾄNo.5438 01



系内品書 (領収書)
売上
ジェイエイ静岡燃料サービス(株)
JASS-PORT 袋井SS
静岡県袋井市堀越461
TEL:0538-42-5493 SS:4380120100
登録番号:T4080001015507
2025/02/22(土)14:38

様
区分 16 初"OK
No.3275 P-07
レギュラーガソリン
32.71L/l @179.0 ¥5855

合計 ¥5,855
(内10%消費税等 ¥532
10%税込金額 ¥5,855)

承認No.0000802
端末処理通番 10497
支払方法 一括払い
端末識別番号 7734810210328 IC
ARCOO ATC0025 Mastercard
01 A0000000041010

プリカ給油で当店最安値!!
毎週金、土、日は燃料特売日!!
超お得な洗車プリカ絶賛販売中!!

係員:0020 : ｼｰﾄNo.7001 01



系内品書 (領収書)
静岡資材株式会社
グリーンアヴェニュー 袋井ICSS
静岡県袋井市山科3293-1
TEL:0538-45-0373
登録番号:T8080001002773
2025/03/01(土)19:21

IC 様
1343
レギュラー
110100 ¥2000
11.05L @181.0 L-8 N-23

小計 ¥2,000
(内10%消費税 ¥2,000
10%税込金額 ¥2,000)

合計 ¥2,000
承認No. 0000927
支払方法 一括

端末処理通番 11448
Mastercard
A0000000041010

※本書保管上のごお願い!!
財布・手帳等にはきんで保管頂く
場合は印刷面を内側に折り保管
をお願い致します。
No.76 担当:0001
POS番号01
2025/03/01



系内品書 (領収書)
売上
ジェイエイ静岡燃料サービス(株)
JASS-PORT 袋井SS
静岡県袋井市堀越461
TEL:0538-42-5493 SS:4380120100
登録番号:T4080001015507
2025/03/04(火)08:20

様
区分 16 初"OK
No.7048 P-01
レギュラーガソリン
20.00L/l @182.0 ¥3640

合計 ¥3,640
(内10%消費税等 ¥331
10%税込金額 ¥3,640)

承認No.0000935
端末処理通番 11163
支払方法 一括払い
端末識別番号 7734810210328 IC
ARCOO ATC002C Mastercard
01 A0000000041010

プリカ給油で当店最安値!!
毎週金、土、日は燃料特売日!!
超お得な洗車プリカ絶賛販売中!!

係員:0020 : ｼｰﾄNo.0281 01

1/21
2/17
3/1

(会派名・議員氏名 自民改革会議・伊藤謙一)

案分の理由 全て政務活動にかかる ものである	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
	133,100 円	100%	133,100 円

領 収 証

7 年 3 月 5 日

伊藤 謙一 様



御入金額	¥ 123,100 -
------	-------------

但 内消費税含む (10%) 消費税額 7,210 -

3 月分 家賃 27

上記金額有難く領収致しました

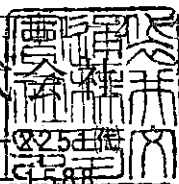
〒437-0013 袋井市新屋2

袋井交通株式会社

電 話 0538-42-8254 内

事務所専用電話 0538-42-9158

登録番号 T2080401017303



支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・伊藤謙一)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・ <u>事務費</u> ・事務所費・人件費		
内 容	自動車リース代金		
年 月 日	2025年2月27日	金 額	16,803

目 的	自動車リース代金として
使 途	令和7年2月のリース代金として
政務活動・ 県政との 関 連 性	
《領収書貼付枠》 リースの詳細は3-14-4-3を参照	

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
政務活動と私用にかか る者である	33,607 円	/	16,803 円
		50%	



お取引日付	お支払い金額（円）	お預かり金額（円）	差し引き残高（円）	メモ
2025-02-27				
2025-02-27				
2025-02-27	44,550		3-14-2-5	
2025-02-27				
2025-02-28				

(会派名・議員氏名 自民改革会議・伊藤謙一)

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
すべて政務活動にかかるものである	99750 円	/	99750 円
		100%	

領 収 証

伊藤 謙一 様

No. _____

9-14-2-5

★

799750-

内 訳	
現 金	
小切手	/
手 形	/
消費税(10%)	
消費税(8%)	
内税額計	

但

1月分給与

2025年2月26日 上記正に領収いたしました

収入印紙

@1,050 x 95時間